

春日井革新懇ニュース 2011年8月1日
NO.215

革新統一春日井懇談会(春日井革新懇)

春日井市上条町 7-133-25 電話 82-3546

新しい政治開く多数派を 全国革新懇・総会 7/16

結成30周年を迎えた全国革新懇は、7月16日、東京都千代田区の日本教育会館で第31回総会を開きました。「報告と提案」で関本代表世話人は「新しい情勢の下、新しい対話と共にが広がっている。躍進を勝ち取る決意を固めたい」と述べました。

討論で印象に残った発言。① 津波で自宅



が全壊、流失した岩手・釜石地域革新懇事務局長は、被災直後から「切実な要求を実現し、政治を国民本位に変えるのが革新懇ではないか」と奮起し、自ら身を寄せた避難所で懇談会を開くと、被災者から行政への要望が相次いでだされ、それを100項目の要望にまとめ県・釜石市に届けるとともに、被災者と力をあわせ「生活再建をめざす会」を結成した。被災者・被災地主体の復興を目指す決意を表明すると会場から大きな拍手が起きました。② 静岡県革新懇の代表は、中部電力浜岡原発の永久停止・廃炉を求める請願署名やパレードに予想外の反響が寄せられ、浜松市に続き藤枝市でも弁護士、医師、宗教家からの呼びかけで「浜岡原発をなくす会」結成が準備されていると報告されました。③ 今年6月に発足した鳥取県境港革新懇は、地元紙でも「原発廃止へ署名活動」と大き